

壊・
す
け
と
創・
3

エコアクション21

環境経営レポート

作成年月日 2024年10月28日

対象期間 2023年8月～2024年7月

【第13版】



Spat **KITAKAMI**

株式会社スパット北上



1 .	環境経営方針	2
2 .	代表者挨拶	3
3 .	課題とチャンス	4
4 .	PDCAサイクル	5
5 .	SDG s 宣言	7
6 .	会社概要	9
7 .	環境管理組織体制図	11
8 .	中期環境経営目標（2023年～2025年）	12
9 .	主な環境計画の内容	13
10 .	2023年度環境経営目標と実績	14
11 .	活動計画の推移	15
12 .	主な環境計画取組結果の評価・次年度の取り組み内容	20
13 .	法令順守・全体の評価と見直し	22
14 .	事業活動の内容	23
15 .	許可内容	26
16 .	処理実績	28
17 .	処理工程図	32
18 .	その他	33
	教育・訓練実施状況	33
	緊急事態の想定・訓練・是正の実施状況	35
	問題点の是正処理・予防処理	35
	募金活動	35
	地域貢献活動	36

1. 環境経営方針

環境理念

(株)スパット北上は最大の経営資源である【ひと】を中心に、安心安全で住みよい地域社会を次世代へと引き継ぐことに貢献するとともに、環境保全に努め、循環型社会の推進に取り組みます。

行動指針

株式会社スパット北上は全ての事業活動で環境へ与える影響に配慮し、次の方針に基づき環境改善活動を推進します。

1. 建設業及び産業廃棄物処理業において発生する廃棄物の6 Rの推進に努め、環境保全に寄与します。
・リデュース(削減) ・リユース(再利用) ・リサイクル(再生利用)
・リフューズ(購買拒否) ・リペア(修繕) ・リターン(返還)
2. 全事業活動に使用する「資源」「エネルギー」「水」の投入の削減、及び、「CO₂」「水」の排出・排水の削減に努めます。
3. 事業活動で使用する運搬車両及び建設機械の騒音・振動の抑制に努めると共に省燃費運転を実施し、排ガスの抑制に努めます。
4. 環境保全の意識向上のため環境教育を実施し、従業員一人ひとりが地域社会の一員として環境対策に取り組み、地域の人々の安全または保全に努めます。
5. 事業活動の全てにおいて法令を遵守し国や地方自治体などの環境に関する規制・その他の要求事項を遵守します。
6. 従業員一人ひとりが働き甲斐を持てる職場環境づくりに努めます。
7. 環境経営方針は全ての従業員に周知すると共に、取組内容は社外の求めに応じて開示します。

制 定 平成20年 8月 1日
改訂2版 令和 2年 4月 1日
改訂3版 令和 3年 4月 1日
改定4版 令和 6年 6月 1日

株式会社 スパット北上

代 表 取 締 役

千 葉 琴 音

2. 代表者挨拶

当社は1963年に八重樫組として創業し、2005年からは代表取締役会長である千葉智英が株式会社スパット北上へ称号変更し今日まで歩んでまいりました。これまで循環型社会の基本理念を遵守した産業廃棄物処理業と解体工事業を基軸として事業を展開し、【壊すけど創る】のキャッチコピーの通り、地域の未来を創っていくために私たちが出来ることを常に考え行動に移してきました。当社の地域を想う事業展開は、着実に根を張り、枝葉を伸ばして少しずつ実を結んでいると確信しております。

しかし、VUCA時代といわれるよう未来予測が困難である現代において、目まぐるしく変化していく世の中に対し柔軟に対応していく力が必要とされている今、地域からの必要性も改めて考えていかなければなりません。その変化に対応すべく、本年（2024年）、当社は早期の事業承継を進めております。地域をより良くしていくには、まずは当社で働く従業員の満足度をより高めていくことが重要であると考えております。それは、賃金だけでなく、やりがいやキャリア形成などモチベーション向上に向けた仕組みづくりです。世の中が不確実で曖昧であっても、働く一人ひとりが自分自身と真正面から向き合い、自分で考え、判断し、行動することが出来るのであれば、【ひと】は当社の何よりも1番の強みとなり、地域により良質な貢献をしていくことが出来ると確信しております。

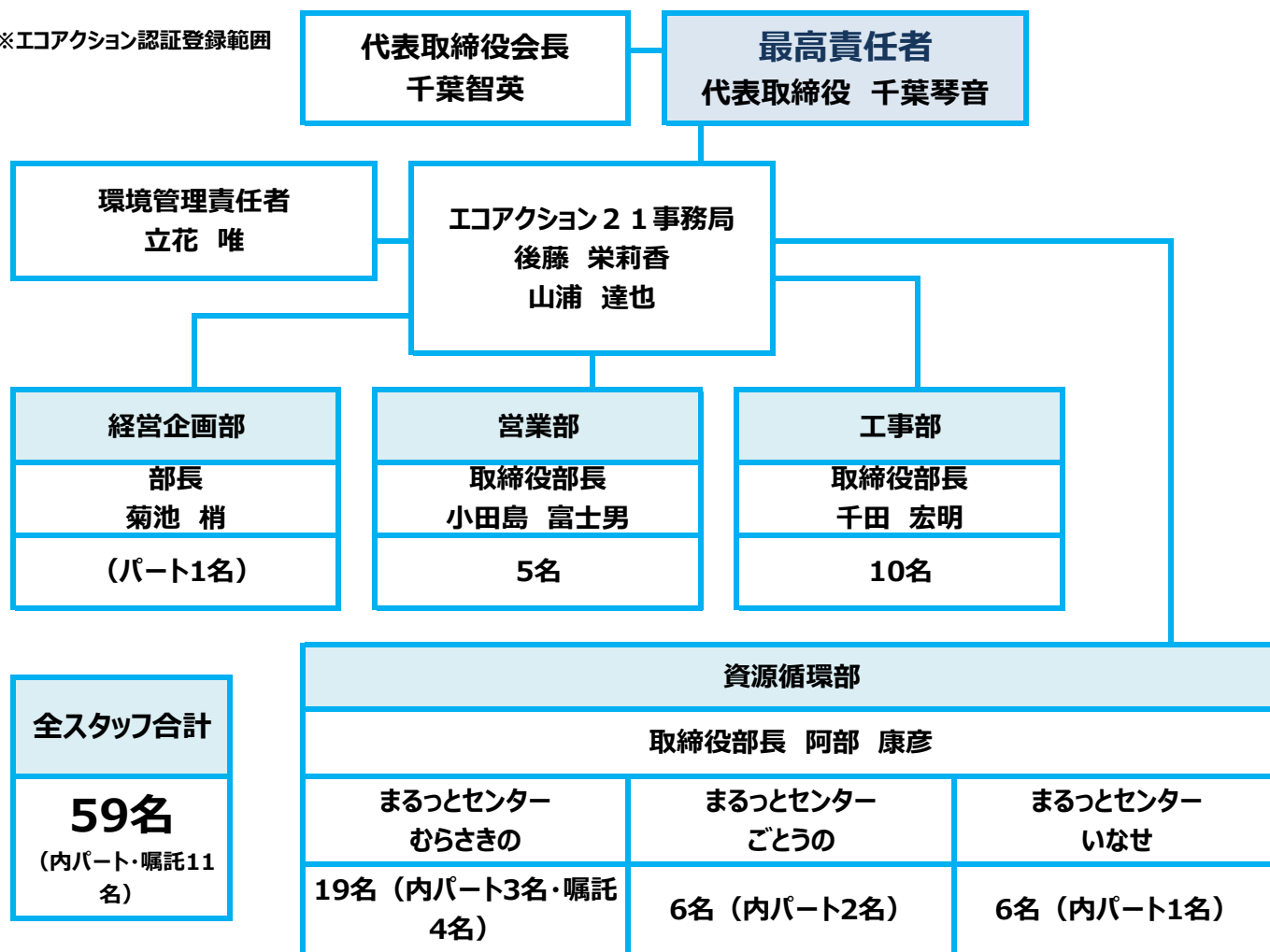
世界的取り組みや技術の革新により、日本の廃棄物排出量は減少傾向にあります。私たちのビジネスである廃棄物処理業のあり方も変化していくでしょう。その中で、改めて循環型社会のあり方を考え、地域に根ざした企業としての責任を果たしていくことを誓います。

株式会社スパット北上
代表取締役 千葉 琴音



実施体制図

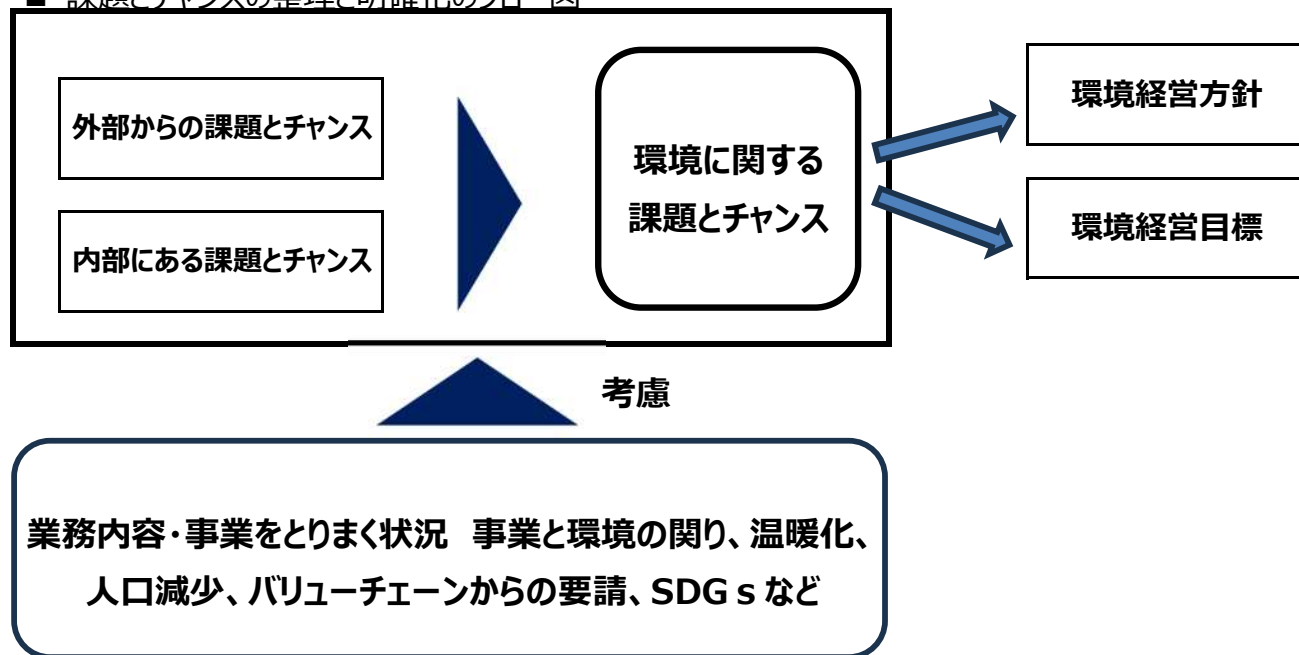
※エコアクション認証登録範囲



2023年4月1日 環境管理責任者 立花 唯

3.課題とチャンスの明確化

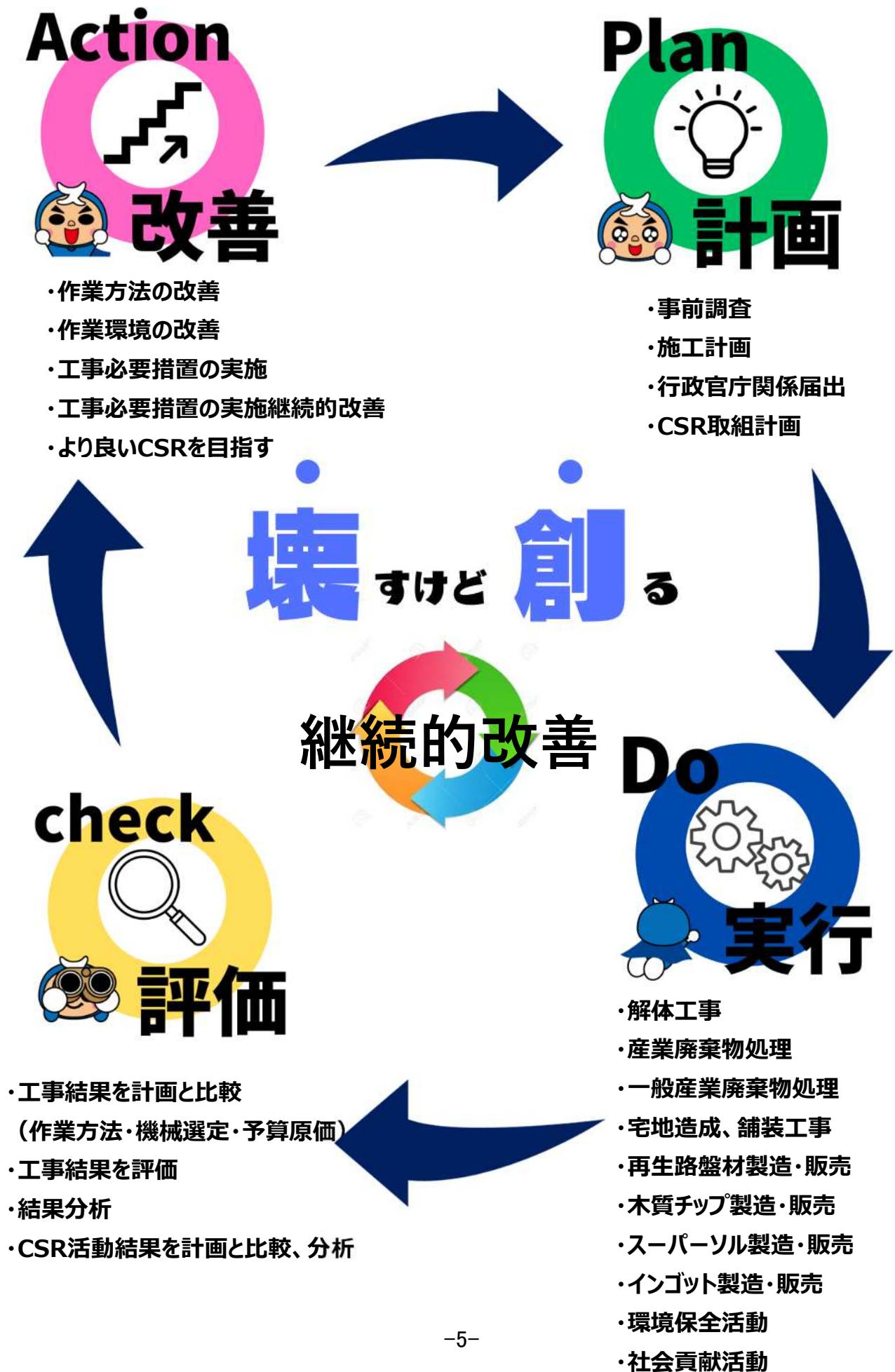
■ 課題とチャンスの整理と明確化のフロー図



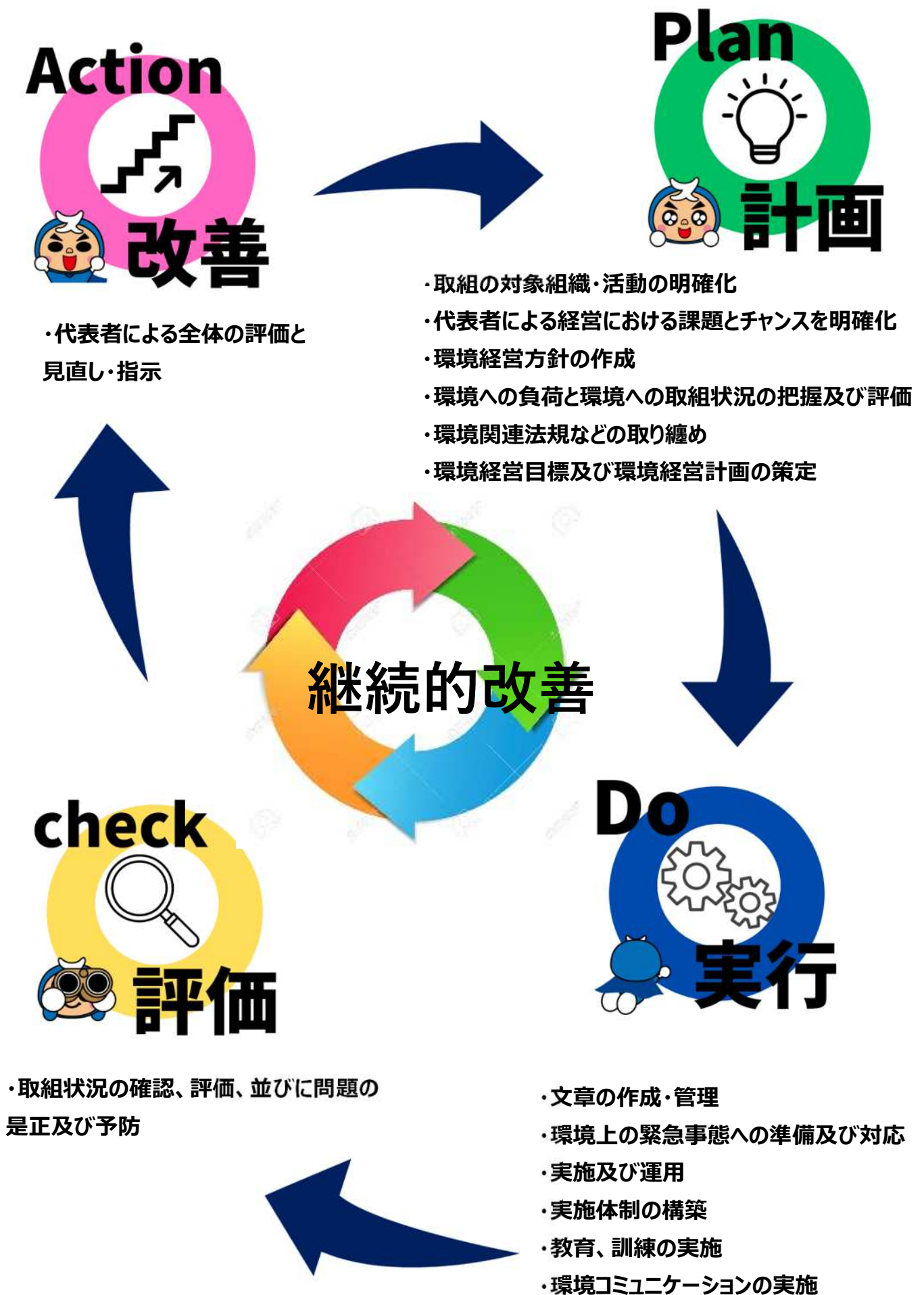
■ スパット北上の課題とチャンス

	課題	チャンス	環境経営方針
外部	・人口減少 ・廃棄物量の減少 ・原材料費、燃料費の上昇 ・関係法令等の改正 ・中長期的な需要が不透明 ・同業他社との価格競争の激化 ・脱炭素化 ・時間外労働上限規制等の働き方改革	・排出事業者の要求に応えることによる信頼性向上 ・法改正への確実な対応 ・省エネ、再生可能エネルギーの需要 ・地域との良好な関係の構築、維持 ・地域に密着した経営推進、信頼性確保 ・発注者との連携 ・現場で発生した建設副産物の再生利用 ・同業他社との差別化	・脱炭素の推進 ・排出事業者、顧客の満足度の向上 ・地域住民とのコミュニケーション向上 ・従業員の働く環境の整備 ・再資源化、有価物化推進 ・工程、安全、法令遵守意識の強化
内部	・人手不足 ・人件費の上昇 ・車両重機機械施設の老朽化 ・技術力の維持、向上、継承 ・労働災害、事故の発生 ・従業員の意識改革 ・役職者の育成 ・各部門連携が弱い ・マニュアルの不備	・コスト削減 ・必要な設備の投資と整理 ・社員の労働環境改善 ・従業員の意識向上 ・役職者の育成 ・マニュアル作成 ・若手社員の育成 ・育成人材の育成	環境経営目標・活動計画 ・CO2排出量削減2.5% ・電気使用量削減2.5% ・再資源化率100% ・排出事業者、顧客の満足度の把握と対応 ・地域貢献活動 ・従業員教育、業務環境改善 ・国家資格保有率50%

3. スパット北上PDCAサイクル（社内ver）



4. スパット北上PDCAサイクル（環境Ver）



持続可能な開発目標（SDG s）×スパット北上



株式会社スパット北上は社員一人ひとりが環境保全を意識し、本社並びに現場の活動において地球環境を維持し、生活環境の改善に貢献するために積極的に取り組みます。

【雇用促進と人材育成・健康管理】



● 国籍や学歴を問わず、意欲を持った人材を採用

職種や性別を限定せず、意欲のある社員を各部で雇用しています。女性管理職の登用にも男性が多い業界において女性が働きやすいよう、ハラスメント講習会を実施しているほか、産休・育休制度はもちろん、女性社員の子育てを応援しています。また、男性社員にも、育児・介護等の理由による休暇取得を推奨しています。

● 人材育成、技術や資格の習得をサポート

株式会社スパット北上では、人材の育成にも力を入れており、入社後の資格取得を全力でサポートします。新卒者・中途採用者の雇用・育成に注力し、ベテラン社員が培った経験と技術を若い社員に伝える取り組みを続けています。政府が推進する「働き方改革」の実現に向けては、労働環境・労働条件の最適化を進め、社員の希望による適正部署への配置転換や、テレワーク制度の導入、有給休暇、育児・介護休暇の取得推進に努めています。



5. SDGs 宣言

■【環境方針・行動方針】



- ・ 行動指針事業活動を通じ、省エネルギー、省資源、廃棄物の排出、近隣営業の抑制、汚染の予防を推進する。
- ・ 当社の環境側面に関して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。
- ・ 環境目的・目標を定め、その実現を図る。環境方針、環境目的・目標について、定期的に見直しを行い、会社の環境保全活動の継続改善を図る。
- ・ 以上の方針を遂行するために、必要な環境教育を通じて、文書化した本方針を全従業員・協力業者に周知徹底します。

■【アスベスト対策の実践と推進】



- 最先端の技術と経験で法令を遵守したアスベスト撤去、除去工事を万全を期しています。

スパット北上



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



6. 会社概要

- 商号 株式会社 スパット北上
- 代表者名 代表取締役 千葉 琴音
- 各所在地



【本社】 (積替え保管施設)
施設名 まるっとセンターむらさきの
住所 岩手県北上市村崎野14地割63番地3



【支店】 (中間処理施設・安定型最終処分場)
施設名 まるっとセンターいなせ
住所 岩手県北上市稲瀬上台648



【支店】 (スーパーソル製造施設)
施設名 まるっとセンターごとうの
住所 岩手県北上市和賀町後藤1-670-1



【支店】
施設名 盛岡営業所
住所 岩手県盛岡市永井23-33-8

会社沿革

- 創業 昭和38年3月 八重樫組 設立
- 創設 昭和47年3月 (株)八重樫組 創業
平成17年8月 (株)スパット北上 社名変更
- 資本金 50,000千円

管理責任者及び連絡先

- 環境管理責任者
担当者・作成者 立花 唯
後藤 栄莉香 山浦達也 立花唯
- 連絡先 TEL 0197-62-3636
FAX 0197-62-3637
E-mail sk-honbu.4810@spat-k.net
会社HP <https://www.spat-k.net/>

6. 会社概要



事業規模

事業年度	2021年	2022年	2023年
売上高	1,608 万円	1,429 万円	1,397 万円
工事件数（解体工事）	212 件	196 件	271 件
（土木工事等）	94 件	151 件	111 件
収集運搬量	18,907 t	16,283 t	15,697 t
中間処理量（稲瀬処分場）	45,049 t	33,741 t	27,527 t
最終処分（稲瀬処分場）	7 t	155 t	5 t
最終処分（自社排出分）	1,065 t	984 t	1,096 t
従業員数	55 人	52 人	59 人
敷地面積	84,657 m ²	84,657 m ²	84,657 m ²

事業内容

産業廃棄物収集運搬業
一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物中間処理・最終処分業
建設業（土木・とび・木工・舗装・解体）
一般貨物自動車運送事業
その他：スーパーソルの製造・販売

認証登録範囲

株式会社スパット北上 全社
全事業活動
全従業員

環境経営レポート対象期間

2023年8月1日～2024年7月31日

次回環境経営レポート発行予定日

2025年12月頃

7. 環境管理組織体制・役割・責任・権限

代表者：代表取締役社長

- 1 環境経営に関する統括責任
- 2 効果的な実施体制の構築
- 3 環境管理責任者からの報告を受け全体の評価・見直しを行う
- 4 経営における課題とチャンスの整理と明確化
- 5 取り組みに対する資源を用意する
- 6 環境経営方針（理念・行動指針）を策定し、全社員に理解と実現を通達する

環境管理責任者

- 1 最高責任者に代わって環境経営システムを構築し、実施・管理する。
- 2 最高責任者に結果を報告する。
- 3 環境経営システムの構築・実施・管理
- 4 環境関連法規等の取り纏め表を承認
- 5 環境経営目標・環境経営計画を確認
- 6 環境活動の取組結果を代表者へ報告
- 7 環境経営レポートの確認

EA21・SDG s 推進者：環境委員会（エコスタッフ）

- 1 環境管理責任者に代わってデータ収集を行う
- 2 各部署へEA21の達成目標を周知する
- 3 必要な教育訓練を計画し、実施する
- 4 環境法令の順守状況や各部署の取組実施状況を把握し、環境管理責任者に報告する。
- 5 環境管理責任者の補佐・推進室の事務局
- 6 環境負荷の自己チェックの実施
- 7 環境経営目標・環境経営計画原案の作成
- 8 環境関連法規等取り纏め表の作成
- 9 環境関連法規等取り纏め表に基づく遵守状況の確認
- 10 環境経営レポートの確認・作成・公開作業
- 11 SDG s 活動の推進

営業部・工事部・資源循環部・経営企画部 各部長

- 1 省資源、省エネ、節水を奨励・実施する
- 2 必要な教育訓練を計画し実施する。
- 3 EA21環境管理経営目標達成を推奨のもと確認し、環境管理責任者の了承のもと必要な是正処置・改善を行う。
- 4 自部門における環境経営システムの実施
- 6 自部門の問題点発見・是正処置・予防措置の実施

全スタッフ

- 1 社内規則と環境経営方針を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加し、元請業者や下請業者からも理解と協力を得られるよう努める
- 2 現場作業員（新規入場者）への環境配慮事項緊急事態の教育指示伝達
- 3 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
- 4 決定事項を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加
- 5 EA21の取組に関する教育訓練を受ける

8. 中 期 環 境 経 営 目 標

No.	環境目標		基準値(改定)	前年度実測値	単位	中期目標(%)			
			2022年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度	
①	総エネルギー投入量	購入電力	153,182.0	153,182.0	kw・h	-2.0%	-2.0%	-1.0%	
		の削減	化石燃料	灯油	7,580.9	7,580.9	ℓ	-2.0%	-2.0%
	LPG			25.0	25.0	kg			
	A重油			85,150.0	85,150.0	ℓ			
	軽油			175,071.6	175,071.6	ℓ			
	(車輛)			86,438.2	86,438.2	ℓ			
	ガソリン			2,153.1	2,153.1	ℓ			
	(車輛)			22,083.1	22,083.1	ℓ			
	販売電力量	69,310.0	69,310.0	kw・h	-	-	-		
②	水資源投入量の削減	上水 地下水	119.0	119.0	m³	-1.0%	-1.0%	-1.0%	
③	CO2排出量の削減	CO2排出量	1057460.9	1057460.9	kg-CO2	-2.0%	-2.0%	-1.0%	
④	廃棄物総排出量の削減	一般廃棄物	445.6	445.6	kg	-2.0%	-2.0%	-1.0%	
	建築廃材の リサイクル率の向上	建築廃材	88.5	88.5	%	2.0%	2.0%	1.0%	
⑤	廃棄物最終処分量の削減	最終廃棄物	983.6	983.6	t	-1.0%	-1.0%	-1.0%	
⑥	排水量の削減	上水 地下水	119.0	119.0	m³	-2.0%	-1.0%	-0.5%	
⑦	環境保全意識の向上	社員教育 緑化活動	2 1	2 1	回/年	2 1	2 1	2 1	
⑧	地域環境活動	ボランティア活動	27	14	回/年	5回以上	5回以上	5回以上	
⑨	公害及び苦情ゼロの継続	公害・苦情件数	0	0	件/年	0件	0件	0件	

2023目標数値	2024目標数値	2025目標数値
150,118.36	147,054.72	145,522.90
7,429.28	7,277.66	7,201.86
24.50	24.00	23.75
83,447.00	81,744.00	80,892.50
171,570.17	168,068.74	166,318.02
84,709.44	82,980.67	82,116.29
2,110.04	2,066.98	2,045.45
21,641.44	21,199.78	20,978.95
-	-	-
117.81	116.62	115.43
1,036,311.68	1,015,162.46	1,004,587.86
436.69	427.78	423.32
8,852.00	8,854.00	8,855.00
973.76	963.93	954.09
116.62	115.43	114.84
2 1	2 1	2 1
5回以上	5回以上	5回以上
0件	0件	0件

2023年度より、購入電力の二酸化炭素排出係数は、2022年度調整後排出係数を使用

東北電力(株)0.483kg-CO₂/kWh、大和ハウス工業(株)0.431kg-CO₂/kWh、(株)地域創生HD（旧おトクでんき）0.378kg-CO₂/kWh

9. 主な環境経営計画の内容

(株)スパット北上是建設業と産業廃棄物処理業を主業務としています。水の使用は生活用水・洗車・現場及び場内の散水。エネルギーの使用は、営業車・運搬車の燃料、重機・機械等の燃料、場内照明、事務所内の照明、冷暖房、O A 機器の使用です。

環境経営計画		担当者	関連SDG s	
① 総エネルギー投入量の削減				
購入電力	【事業所における取組】 ・残業時間の短縮及びノー残業デーの推進 ・事務所内照明の間引き点灯及び休憩時間の消灯 ・エアコンフィルターの清掃を定期的に行う。 ・事務所内の温度管理（夏27℃、冬21℃） ・パソコンの省エネモードを活用する。 【場内における取組】 ・場内照明の点灯時間の管理の徹底 ・受入量が少ないときは機械の稼働を停止する	各部長	 	
化石燃料	【重機、機械類の取組】 ・アイドリング運転の禁止 ・作業量に合った機械の選定（過負荷運転の防止） 【運搬車、営業車の取組】 ・日常点検、整備の実施 ・急発進、急加速、急ブレーキの禁止 ・暖気運転は冬場のみ5分とし、その他は暖気運転はしない ・ガソリンの削減を目指す(まとめ運送の計画) ・不必要な積荷を降ろし、車両を軽くする	各部長	 	
② 水資源投入量の削減				
・洗い物をするときは水を出しっぱなしにしない ・節水の呼びかけ ・節水弁取付 ・自動水栓取り付け ・洗剤等は環境に負荷の少ないものを使用する。		本社スタッフ		
③ CO ₂ 排出量の削減				
※ ①に準ずる ・FAX受信文書のPC管理（必要文書のみ印刷） ・社内文書は回覧または掲示する。PDF化して共有フォルダを活用する。 ・会議資料はプロジェクター投影しペーパーレス化する。チャットワークも活用して、オール電子化する。		各部長	 	
⑤ 廃棄物最終処分量の削減				
・分別を徹底し再資源化を図る ・廃棄物の再資源化品目の拡大 ・プラスチック類の再資源化施設の推進 ・ガラスくずの再資源化の改良		各部長		
⑥ 排水量の削減				
※ ③に準ずる		本社スタッフ	※③に準ずる	
⑦ 環境保全意識の向上				
・社員教育の実施 ・法令を遵守した有資格者配置		社長・エコスタッフ	       	
⑧ 地域環境活動				
・岩手県緑化推進委員会への募金及び、植樹 ・地域活動への参加 ・地域・社内環境イベントの開催 ・担い手育成事業への参加		社長・各部長		
⑨ 公害及び苦情ゼロの継続				
・近隣住民への配慮、作業説明(文書、挨拶廻り) ・工事看板設置による情報公開		各部長		
⑩ SDG s 活動				
・SDG s への取組		全社員		

10. 環境経営目標と実績

1) 2023年度環境経営目標の実績

- 基準値 基準年度より設定
- 対象期間 各年度 会計年度8月～翌年7月
- 売上高 1,397 (百万円)

No.	環境経営目標	基準値 (改定) 2022年	単位	目標値 2023年度	実績値 2023年度	達成率 (%)	判定
①	総エネルギー投入量の削減	購入電力	kwh	150,118.4	141,087.0	106.4%	○
		総売上高比	kw/百万円	107.5	101.0		
		灯油	ℓ	7,429.3	5,896.0	126.0%	○
		総売上高比	ℓ/百万円	5.3	4.2		
		LPG	kg	24.5	25.0	98.0%	△
		総売上高比	kg/百万円	0.0	0.0		
		A重油(※1)	ℓ	83,447.0	89,550.0	93.2%	△
		総売上高比	ℓ/百万円	59.7	64.1		
		軽油(重機)	ℓ	171,570.2	152,331.8	112.6%	○
		総売上高比	ℓ/百万円	122.8	109.0		
		軽油(車両)	ℓ	84,709.4	77,838.7	108.8%	○
		総売上高比	ℓ/百万円	60.6	55.7		
		ガソリン(機械)	ℓ	2,110.0	1,329.3	158.7%	○
		総売上高比	ℓ/百万円	1.5	1.0		
		ガソリン(車両)	ℓ	21,641.4	18,713.8	115.6%	○
		総売上高比	ℓ/百万円	15.5	13.4		
②	水資源投入量の削減	販売電力量	kwh	-	59,420.0	-	
		上水、地下水	m³	117.8	135.0	87.3%	△
③	CO ₂ 排出量の削減	総売上高比	m³/百万円	0.1	0.1		
		事業所全体	kg-CO ₂	1,036,311.7	966,029.6	107.3%	○
④	廃棄物総排出量の削減	総売上高比	kg/百万円	741.8	691.5		
		一般廃棄物	kg	436.7	359	121.6%	○
⑤	廃棄物最終処分量の削減	建築廃材	%	88.5	88.7	100.2%	○
		最終廃棄物	t	973.8	1096.2	88.8%	△
⑥	排水量の削減	総売上高比	t/百万円	0.7	0.8		
		上水、地下水	m³	116.1	135.0	86.0%	△
⑦	環境保全意識の向上	総売上高比	m³/百万円	0.1	0.1		
		社員教育 緑化活動	回/年	2 1	2 1	100.0% 100.0%	○
⑧	地域環境活動	ボランティア活動	回/年	5回以上	14	100.0%	○
⑨	公害及び苦情ゼロの継続	公害・苦情件数	件/年	0	0	100.0%	○

※○：達成率≥100%、△：100%＞達成率≥75%、×：達成率＜75%

※2020年度より、購入電力の二酸化炭素排出係数は、2019年度実績値を使用

東北電力(株)0.483kg-CO₂/kWh、大和ハウス工業(株)0.431kg-CO₂/kWh、(株)地域創生HD（旧おトクでんき）0.378kg-CO₂/kWh

※化学物質は使用していない為、環境経営目標に設定しておりません。

11. 活動計画の推移

2) 活動結果の推移

(1) CO₂排出量の削減

CO₂排出量

<評価凡例> ○：達成率≥100%、△：100%> 達成率≥75%、×：達成率<75%

目標値 実績値
1036311.7 → 966029.55

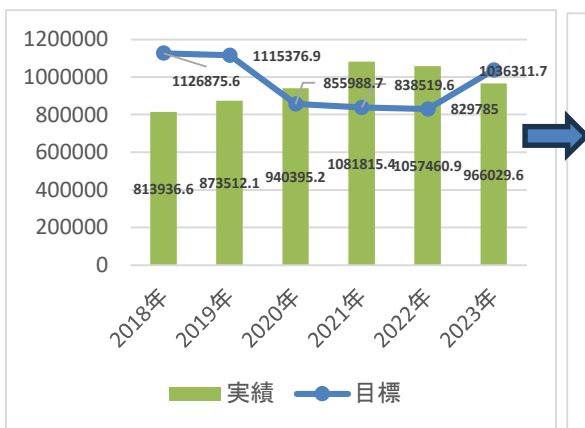
達成状況	評価
107.3 %	○ 

評価

前期より排出量を削減することができた。ただし、仕事の件数や規模等により大きく数値が変動するので引き続きCO₂削減に努めていく

CO₂排出量の推移[kg-co₂]

※ 中間処理量（参考資料）



	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
がれき類	28085	24143.02	4939.15	39506.32	29781.72	3255.26
木くず	442.9	4163.95	6751.74	4517.1	3215.44	3413.79
廃プラ	8.9	108.59	270.73	804.4	448.24	606.69
ガラス・陶磁器くず	86.4	115.16	133.67	212.0	279.66	225.3
繊維くず	0	17.42	19.52	9.57	15.72	26.23

【木くず破砕機】

破砕し「木質チップ」として再資源化 



木くず破砕機・発泡スチロール減容機の

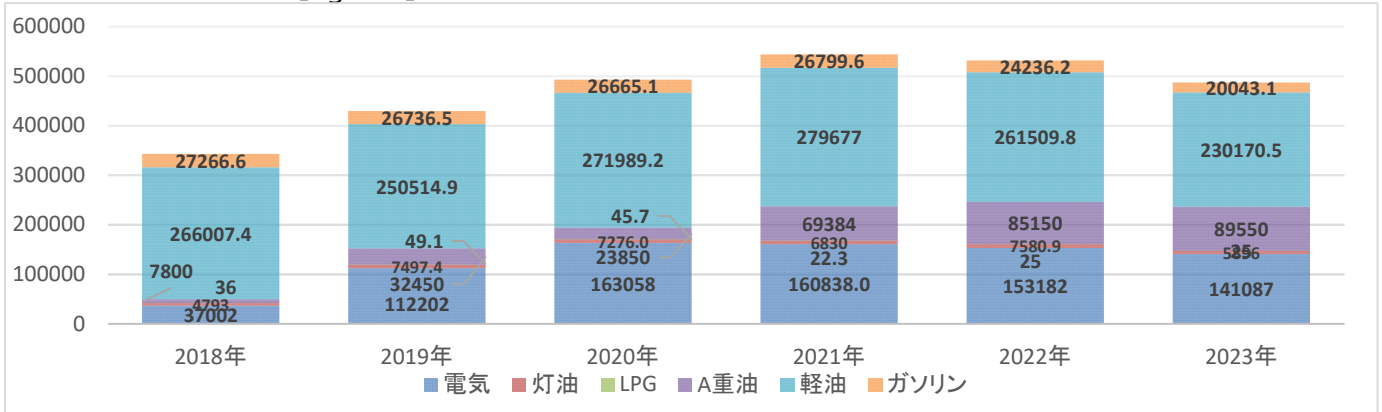
使用頻度によりCO₂排出量が大きく変動する

【発泡スチロール減容機】

減容し「インゴット」として再資源化 



項目別の推移 [kg-co₂]



11. 活動計画の推移

2) 活動結果の推移

(2) 燃料使用量の削減

■ 燃料使用量

<評価凡例> ○：達成率≥100%、△：100%＞達成率≥75%、×：達成率<75%

目標値 実績値

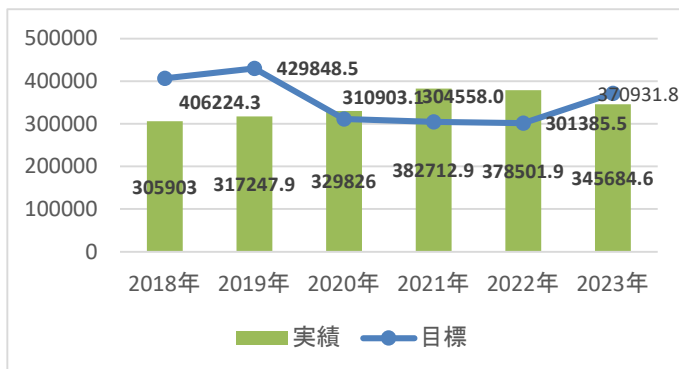
370931.87 → 345684.6

達成状況	評価
107.3 %	○ 

評価

前期より使用量が削減できた。一人ひとりがエコ稼働してくれたことも達成出来た大きな要因だと思うので、引き続き削減できるよう様々な可能性を模索していく

■ 燃料使用量の推移



(3) 廃棄物総排出量の削減（一廃）

■ 廃棄物排出量（一廃）

<評価凡例> ○：達成率≥100%、△：100%＞達成率≥75%、×：達成率<75%

目標値 実績値

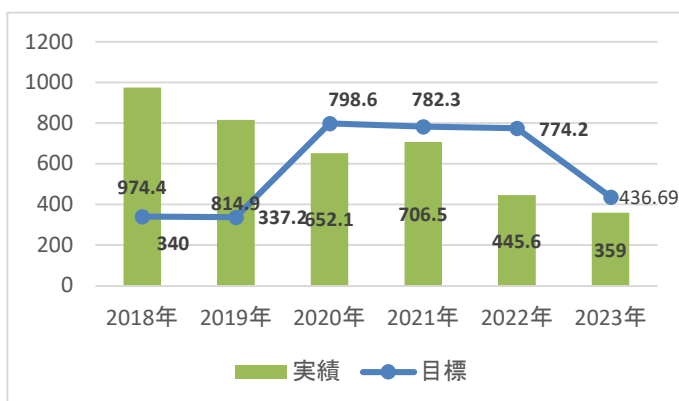
436.69 → 359

達成状況	評価
121.6 %	○ 

評価

前期より削減できた。来期はさらに数量を削減できるよう引き続き取り組んでいく

■ 廃棄物排出量（一廃）の推移 [m³]



11. 活動計画の推移

2) 活動結果の推移

(5) 電気使用量の削減

■ 電気使用量

<評価凡例> ○：達成率≥100%、△：100%> 達成率≥75%、×：達成率<75%

目標値 実績値

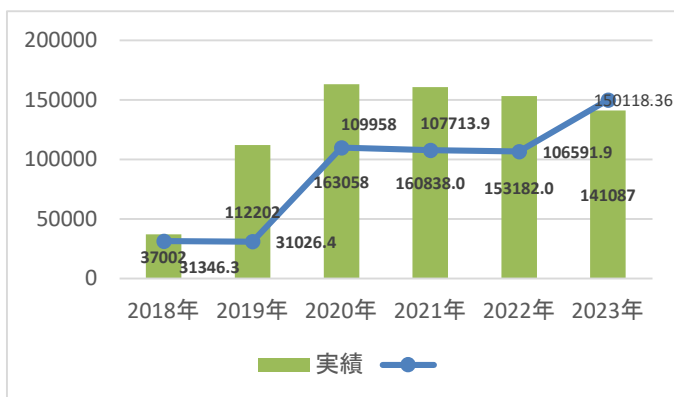
150118.36 → 141087

達成状況	評価
106.4 %	○ 

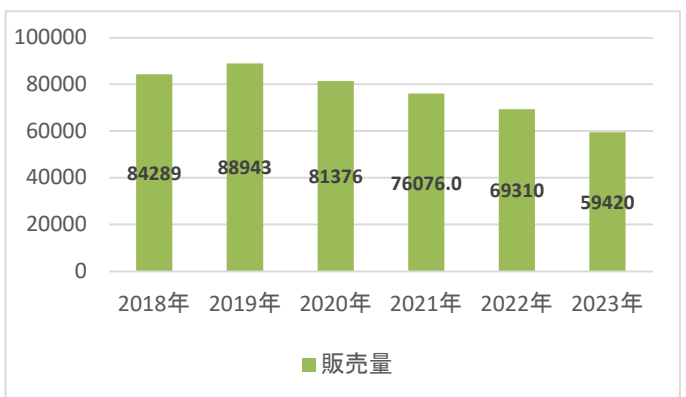
評価

前期より使用量が削減できたが、ここからがスタートなので、引き続き新しい削減方法を模索する

■ 電気使用量の推移



■ 販売電気量の推移



※補足

2018年：スーパー・ソール施設開設の準備・コンクリート破砕機買換え（ガラパゴス）

2019年：2施設から3施設へ（稲瀬・村崎野・ごとうの）スーパー・ソール試験運用開始・スロー・スト購入

2020年：スーパー・ソール・スロー・スト本格稼働・木くず破砕機買換え

■ 換気扇シート交換



■ 社内間引き点灯



■ 場内照明時間管理



■ エアコン清掃



■ 掲示物



11. 活動計画の推移

2) 活動結果の推移

(6) 水使用量と排水量の削減

■ 水使用量

<評価凡例> ○：達成率≥100%、△：100%＞達成率≥75%、×：達成率<75%

目標値	実績値
117.81	135

達成状況	評価
87.3 %	△ 

未達成理由	見直し
スタッフの増加とウイルス対策として加湿器を使用したことで使用量が上がったと考えられる	取組は適切であったが、使用料が増えたことは事実なので節水弁をより良い物に交換やまとめて洗うなど対策する

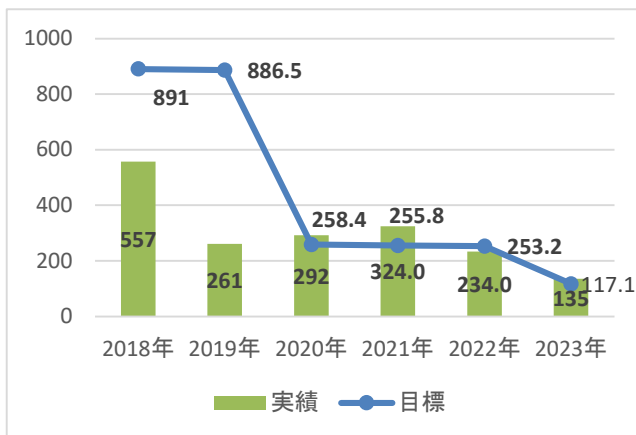
■ 排水量

目標値	実績値
116.12	135

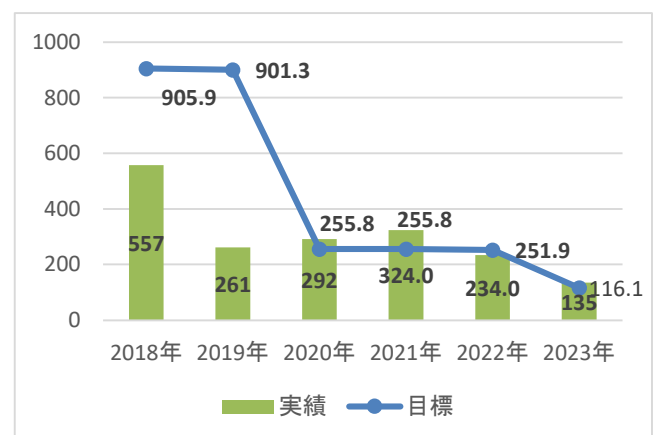
達成状況	評価
86.0 %	△ 

未達成理由	見直し
同上	同上

■ 水使用量の推移 [m³] ※地下水込

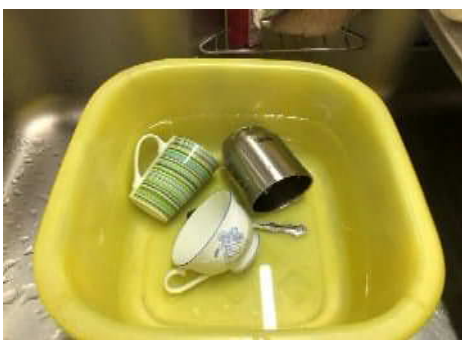


■ 排水量の推移 [m³]



※ 2023年8月地下水の水道メーター故障により数量が計れなくなったため数量を入れておりません

■ 食器まとめ洗い



11. 活動計画の推移

2) 活動結果の推移

(7) 廃棄物最終処分量の削減

■ 廃棄物最終処分量

<評価凡例> ○：達成率≥100%、△：100%＞達成率≥75%、×：達成率<75%

目標値	実績値
973.76	1096.244

達成状況	評価
88.8 %	△ 

未達成理由	見直し
前期に比べて最終処分量が全体的に上がったが、一番は廃石膏ボードが出る現場が多かったことが要因としてあげられる	引き続き分別作業を徹底する

(8) 建築廃材のリサイクル率の向上

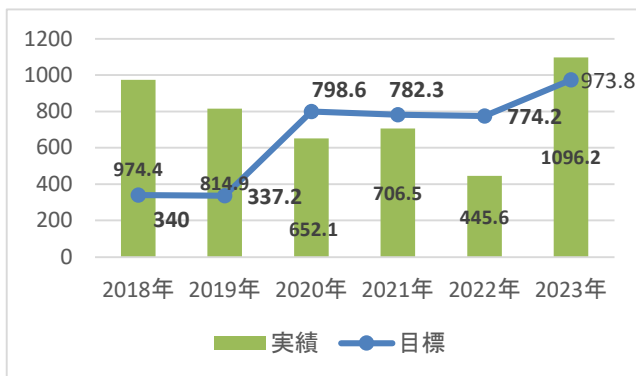
■ 建築廃材のリサイクル率

目標値	実績値
88.5	88.7

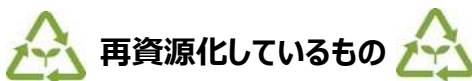
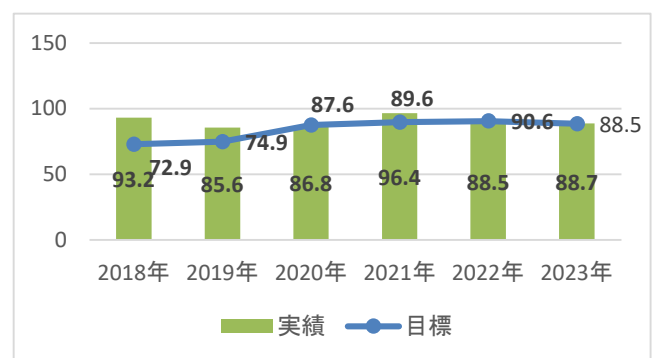
達成状況	評価
100.2 %	○ 

評価
達成はできたが、来期は今まで以上にリサイクル率を上げれるよう分別作業を徹底する

■ 廃棄物最終処分量の推移 [t]



■ 建築廃材のリサイクル率の推移 [%]



発泡スチロールからインゴットへ



空き瓶からスーパースルへ



コンクリートから再生砕石へ



木材から木質チップへ

リサイクル率を上げ、
最終処分量を下げるため
しっかり分別！！



12. 環境経営計画の取組結果

環境経営計画		評価 取組結果	関連SDG s
① 総エネルギー投入量の削減			
購入電力	【事業所における取組】 ・残業時間の短縮及びノー残業デーの推進 ・事務所内照明の間引き点灯及び休憩時間の消灯 ・エアコンフィルターの清掃を定期的に行う。 ・事務所内の温度管理（夏27℃、冬21℃） ・パソコンの省エネモードを活用する。 【場内における取組】 ・場内照明の点灯時間の管理の徹底 ・受入量が少ないときは機械の稼働を停止する	○ 取組は実施できた。引き続き削減に努める	 
化石燃料	【重機、機械類の取組】 ・アイドリング運転の禁止 ・作業量に合った機械の選定（過負荷運転の防止） 【運搬車、営業車の取組】 ・日常点検、整備の実施 ・急発進、急加速、急ブレーキの禁止 ・暖気運転は冬場のみ5分とし、その他は暖気運転はしない ・ガソリンの削減を目指す(まとめ運送の計画) ・不必要な積荷を降ろし、車両を軽くする	○ 取組は実施できた。引き続き使用量削減に努める	 
② 水資源投入量の削減			
・洗い物をするときは水を出しっぱなしにしない ・節水の呼びかけ ・節水弁取付 ・自動水栓取り付け ・洗剤等は環境に負荷の少ないものを使用する。		×	
③ CO ₂ 排出量の削減			
※ ①に準ずる ・FAX受信文書のPC管理（必要文書のみ印刷） ・社内文書は回覧または掲示する。PDF化して共有フォルダを活用する。 ・会議資料はプロジェクター投影しペーパーレス化する。チャットワークも活用して、オール電子化する。		○ 取組は実施できた。引き続き排出量削減に努める	 
⑤ 廃棄物最終処分量の削減			
・分別を徹底し再資源化を図る ・廃棄物の再資源化品目の拡大 ・プラスチック類の再資源化施設の推進 ・ガラスくずの再資源化の改良		△ 取組はできたが、最終処分量が例年より多く、達成できなかった	
⑥ 排水量の削減			
※ ③に準ずる		×	※③に準ずる
⑦ 環境保全意識の向上			
・社員教育の実施 ・法令を遵守した有資格者配置		○ 達成できた。引き続き取り組みを継続する	       
⑧ 地域環境活動 ・岩手県緑化推進委員会への募金及び、植樹 ・地域活動への参加 ・地域・社内環境イベントの開催 ・担い手育成事業への参加			
⑨ 公害及び苦情ゼロの継続 ・近隣住民への配慮、作業説明(文書、挨拶廻り) ・工事看板設置による情報公開			
⑩ SDG s 活動			
・SDG s への取組		○ 少しずつスタッフに浸透している。今後も取り組む	

12. 次年度環境経営計画と取組内容

環境経営計画 (※)は見直し及び新規追加活動		担当者	関連SDG s
① 総エネルギー投入量の削減			
購入電力	【事業所における取組】 ・残業時間の短縮及びノー残業デーの推進 ・事務所内照明の間引き点灯及び休憩時間の消灯 ・エアコンフィルターの清掃を定期的に行う。 ・事務所内の温度管理（夏27℃、冬21℃） ※クールビズ・ウォームビズの推奨 ※OA機器のスイッチオフ及び省電モード設置 【場内における取組】 ・場内照明の点灯時間の管理の徹底 ・受入量が少ないときは機械の稼働を停止する	各部長	 
化石燃料	【重機、機械類の取組】 ・アイドリング運転の禁止 ・作業量に合った機械の選定（過負荷運転の防止） 【運搬車、営業車の取組】 ・日常点検、整備の実施 ・急発進、急加速、急ブレーキの禁止 ・暖気運転は冬場のみ5分とし、その他は暖気運転はしない ・ガソリンの削減を目指す(まとめ運送の計画) ・不必要な積荷を降ろし、車両を軽くする ※カーナビの活用・乗り合い乗車を増やす	各部長	 
② 水資源投入量の削減			
・洗い物をするときは水を出しっぱなしにしない ・節水の呼びかけ ・節水弁取付 ・自動水栓取り付け ・洗剤等は環境に負荷の少ないものを使用する。		本社スタッフ	
③ CO ₂ 排出量の削減			
※ ①に準ずる ・FAX受信文書のPC管理（必要文書のみ印刷） ・社内文書は回覧または掲示する。PDF化して共有フォルダを活用する。 ※請求書や申請資料や会議資料は順次電子化していく。		各部長	 
⑤ 廃棄物最終処分量の削減			
・分別を徹底し再資源化を図る ・廃棄物の再資源化品目の拡大 ・プラスチック類の再資源化施設の推進 ・ガラスくずの再資源化の改良		各部長	
⑥ 排水量の削減			
※ ③に準ずる		本社スタッフ	※③に準ずる
⑦ 環境保全意識の向上			
・社員教育の実施 ・法令を遵守した有資格者配置		社長・エコスタッフ	       
⑧ 地域環境活動 ・岩手県緑化推進委員会への募金及び、植樹 ・地域活動への参加 ・地域・社内環境イベントの開催 ・担い手育成事業への参加		社長・各部長	
⑨ 公害及び苦情ゼロの継続			
・近隣住民への配慮、作業説明(文書、挨拶廻り) ・工事看板設置による情報公開		各部長	
⑩ SDG s 活動			
・SDG s への取組		全社員	

13. 環境関連法規類の遵守

環境関連法において遵守状況を確認致しましたが、違反等はありませんでした。
また過去3年に於いても関係当局からの違反等の指摘、訴訟等ありませんでした。

主な関連法令の遵守状況は下記となります。

No.	関連法令名	条項	要求事項	遵守
1	建設リサイクル法	第10条	対象建設工事の届出(着手7日前)	○
2	廃棄物の処理及び 清掃に関する法律 (廃掃法)	第12条 9、10項	多量排出事業者(1,000 t/年以上) 計画、実施状況届	○
3		第14条1項	産業廃棄物収集運搬業許可	○
4		第14条6項	産業廃棄物処分業許可	○
5		第15条1項	産業廃棄物処理施設設置許可	○
6		第15条の二 の二	産業廃棄物処理施設定期検査 最終処分場	○
7	大気汚染防止法	第18条の15	特定粉じん排出等作業の実施の届出	○
8	石綿障害予防規則	第4条の2 第1項	事前調査の結果等の報告	○
9		第5条	作業計画の届け出	○
10	環境保全協定	—		○

13. 代表者による全体の取組状況の変化及び改善に向けて

項目	評価	見直し指示
環境経営方針	私たちが持つ強い組織力と全ての経営資源を持って地域に貢献していきましょう。 常に課題を見付け、より良い方法を探求し取り入れていきましょう。	引き続き活動を継続する
環境経営目標	売上高や工事規模の変動が大きい中、的確に取り組み、報告してくれていると感じています。	未達成項目もあるが、全体的な取り組みは良好。今後の活動状況によって必要であれば目標の修正を行う
実施体制	PDCAがしっかり回されていると評価します。問題が起きる前に未然に防げるよう、各部門長は報連相しやすい環境を構築し、問題が起きたら速やかに対処する事。	計画の取り組みは適切に行われており、引き続き継続する
環境経営計画	スケジュールに沿って各部署、適切に活動をできたかと評価します。	定期的に目標達成状況を確認し、傾向と対策を練る。
その他		エコアクション21は環境経営システムとして有効に機能している
全体評価		
今期の活動目標については的確に実施されていると評価します。個々の行動が良い数値として現れてきていますが現状に満足せず次のステージに行ける準備を進めていきましょう。 一人ひとりが地域資源や地球環境に関心をしっかり持ち、意識する事から行動へ移すことで、次の仕事が生まれると確信しております。 これからの未来、業界を取り巻く環境は今以上に変化していくと思いますので今一度環境経営システムを見直し、再資源化向上に向けた搬入先の対応、新規開拓や処分方法の分析・検討を今まで以上に推進していく必要があります。		

14. 事業活動の内容

主な業務内容

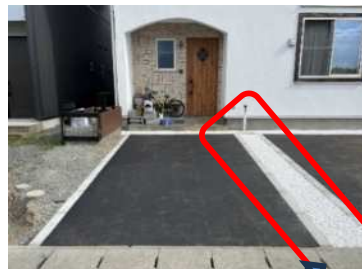
- 解体工事 一般住宅及びビルディングその他構造物の解体
○ 大型解体 ○ 住宅解体 ○ 公共工事



- 産業廃棄物処理 一貫した管理体制で解体から最終処分までの適正処理



- 宅地造成・舗装工事 一般住宅の宅地造成・店舗から大規模造成・舗装



当社が製造・販売しているスーパーソル

※防犯砂利として設置 🍌

- 再生路盤材製造販売 コンクリート・アスファルト廃材を40mm以下に破碎し、製造販売



- 木質チップ製造販売 解体材を破碎し、製造販売



●スーパーソル製造工程●

ステップ1 原料の廃ガラスを乾燥箱へ投入



ステップ2 乾燥された廃ガラスを破砕機に投入し ステップ3 破砕機から粉碎機に送られさらに細かく粉体状にする



ステップ4

粉体になった原料が混合攪拌機に送られ粉体原料97%に対して粉体原料97%に対して3%の添加剤を混合攪拌します



ステップ6

焼成されヤードにて破砕・冷却後袋詰めし、出荷まで保管されます



ステップ5

混合が終わったら原料粉体が焼成炉に送られ600～800度程度で焼成します。



廃ガラスから生まれた「魔法の石」とも言われており、製造工程でサイズを設定することも可能です

スーパーソルは「土壌改良・屋上緑化・水質浄化・海産物の養殖などを行う水槽のろ過材・防犯砂利・軽量の盛り土材・かさ上げ材・園芸・建築・土木など幅広く活用することができます！



■ インゴット製造 発泡スチロールを減容し、製造販売



主要設備

■ 重 機

◆ 0.20m ³ 解体併用機	4 台
◆ 0.28m ³ 解体併用機	4 台
◆ 0.5m ³ 解体併用機	5 台
◆ 0.80m ³ 解体併用機	8 台
◆ 23m級解体専門機	1 台

■ 車 輜

◆ 2 t ダンプトラック	1 台
◆ 小型脱着コンテナ車	2 台
◆ 4 t ダンプトラック	2 台
◆ 中型脱着コンテナ車	5 台
◆ 2.9 t 吊り車載式クレーン車	2 台
◆ 10 t ダンプトラック	2 台
◆ 大型脱着コンテナ車	2 台
◆ 大型トレーラー	1 台

■ アタッチメント・中間処理機

◆ 油圧ブレーカー	3 基
◆ 鉄骨カッター	3 基
◆ 木造解体用グラブ	7 基
◆ コンクリート大割破碎機	5 基
◆ コンクリート小割破碎機	3 基
◆ 木材等軟質材切断機	2 基
◆ 移動式二軸破碎機	1 基
◆ 木屑破碎機	2 基
◆ がれき類破碎機	1 基
◆ 廃プラ減容機(発泡質)	1 基

◆ 乗用車	1 8 台
◆ うちハイブリット車	9 台
◆ 軽トラック・軽ワゴン	8 台



15. 事業活動の内容

許可の内容

許可名	許可番号・有効年月日	種類・処理能力
産業廃棄物処分業 最終処分(安定型埋立)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 衛薬第10-21号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	廃プラスチック、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 埋立容量=28,375m ³ 残余容量=856m ³ (R6年4月1日基準)
産業廃棄物処分業 中間処理(減容施設)	岩手県知事許可 第00342033221号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	廃プラスチック類(廃発泡スチロールに限る) =0.1688t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅰ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第103082-14号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	木くず=38.4t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅱ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第105082-20号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	がれき類(アスファルト廃材に限る) =480t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅲ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第114082-7号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類=40t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅳ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第117082-18号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	がれき類=1400t/日 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず =952t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅴ)	岩手県知事許可 第00342033221号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	木くず=4.72t/日、廃プラスチック類=4.85t/日 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず=4.87t/日
産業廃棄物処分業 中間処理(破碎施設Ⅵ)	岩手県知事許可 第00342033221号 設置許可番号 第119082-5号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	木くず=176.4t/日 廃プラスチック類=112.24t/日 繊維くず(廃畳に限る)=38.48t/日
産業廃棄物収集運搬業 (岩手県) 積替え・保管を含む	岩手県知事許可 第00312033221号 令和3年10月30日～令和8年10月29日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、銑さい、がれき類、ばいじん 積替え・保管：廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 (宮城県)	宮城県知事許可 第00400033221号 令和3年7月22日～令和8年7月21日	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 (秋田県)	秋田県知事許可 第00507033221号 令和4年4月25日～令和9年4月11日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、銑さい、がれき類、ばいじん
産業廃棄物収集運搬業 (青森県)	青森県知事許可 第00201033221号 令和5年5月9日～令和10年1月9日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、銑さい、がれき類、ばいじん
特別管理産業廃棄物収集運搬業 (岩手県)	岩手県知事許可 第00352033221号 令和5年11月13日～令和10年11月12日	感染性産業廃棄物、廃石綿等
一般廃棄物処分業 (北上市)	北上市 第573号 令和5年10月26日～令和7年10月25日	木くず、ガラスくず及び陶磁器くず、がれき類
一般廃棄物収集運搬業 (北上市)	北上市 第582号 令和6年7月4日～令和8年7月3日	一般廃棄物
一般廃棄物収集運搬業 (奥州市)	奥州市 第1097号 令和6年4月1日～令和8年3月31日	北上市内にて収集した一般廃棄物のうち特定家庭用機器再商品化法第2条第4項に規定する特定家庭用機器の収集運搬に限る。
一般貨物自動車運送事業	東北運輸局 東自貨第248号 令和2年9月18日～	
建設業 (土木、舗装、とび・土工、解体)	岩手県知事許可(特-4)第4184号 令和4年6月8日～令和9年6月7日	

15. 事業活動の内容

許可の内容(積替え・保管施設の概要)

所在地:岩手県北上市村崎野14地割63番3の一部、63番4、63番7、63番11の一部、63番14及び63番16

産業廃棄物の種類	保管 高さ (m)	保管 面積 (m ²)	保管 体積 (m ³)	保管 重量 (t)	備 考
がれき類 (コンクリート廃材及びアスファルト廃材に限る)	1.50	120.00	153.00	226.44	屋外保管
がれき類	-	48.00	72.00	106.56	屋内保管
廃プラスチック類	-	52.00	54.00	18.90	屋内保管 ※ ¹
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	-	52.00	54.00	54.00	屋内保管 ※ ¹
廃蛍光管 (ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、金属くず、廃プラスチック類の混合物(水銀使用製品産業廃棄物を含む))	-	6.70	8.00	2.90	屋内保管 鉄製コンテナ使用
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボードに限る)	-	36.00	54.00	54.00	屋内保管
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボードに限る)又はがれき類	-	48.00	72.00	72.00 ※ ² 106.56 ※ ³	屋内保管 廃石膏ボードとがれき類 の同時保管は行わない
金属くず	-	15.00	6.00	6.78	屋内保管 金属メッシュかご使用
木くず	-	52.00	54.00	29.70	屋内保管 ※ ¹
紙くず	-	36.00	28.00	8.40	屋内保管 ※ ¹
繊維くず	-	36.00	28.00	3.36	屋内保管 ※ ¹
廃油	-	8.00	1.50	1.35	屋内保管 ドラム缶使用

※¹ 保管容量の範囲内で、鉄製コンテナ、金属メッシュかご及びフレコンバックを組合わせて使用

※² 廃石膏ボードを保管する場合

※³ がれき類を保管する場合

16. 処理実績

受託した産業廃棄物の処理量

2023年（R5年8月～R6年7月）

（1）産業廃棄物

処理方法等		廃棄物等種類	処分方法等	処理量（t）
収集運搬		がれき類		11298.29
		木くず		1551.16
		ガラス・陶磁器くず		412.55
		廃プラスチック類		944.22
		金属くず		30.64
		紙くず		34.72
		繊維くず		46.00
		廃石膏ボード		738.31
		燃え殻		467.44
		ばいじん		106.58
		廃油		1.15
		水銀使用製品廃棄物		1.08
		安定型混合廃棄物		0.00
		無機性汚泥		6.17
		有機性汚泥		42.51
		石綿含有汚泥		8.24
		廃アルカリ		6.61
		廃酸		0.24
		【特管】廃石綿		0.00
収集運搬量合計				15697.29
中間処理		がれき類	破砕	23255.26
		木くず	破砕	3413.79
		ガラス・陶磁器くず	破砕	225.30
		廃プラスチック類	破砕・減容	606.69
		繊維くず	破砕	26.23
	うち再資源化等	がれき類	再生砕石	23255.26
		木くず	燃料チップ材	3413.79
		ガラス・陶磁器くず	スーパーソル原料、再生砂	0.00
		繊維くず	破砕後焼却処理委託(熱利用)	0.00
		廃プラスチック類	破砕後焼却処理委託(熱利用)	153.37
金属くず(鉄筋)		処理委託(金属原料)	194.77	
発泡減容インゴツ		処理委託(プラ原料)	0.62	
再資源化等量小計				27017.81
中間処理合計				27527.27
最終処分		がれき類	(安定型最終処分場)	2.15
		ガラス・陶磁器くず	(安定型最終処分場)	2.30
		廃プラスチック類	(安定型最終処分場)	0.16
		金属くず	(安定型最終処分場)	0.00
最終処分量合計				4.61
中間処理後の産業廃棄物	最終処	ガラス・陶磁器くず	破砕後安定型埋立(委託)	225.30
		廃プラスチック類	破砕後安定型埋立(委託)	453.32
		繊維くず	破砕後焼却(委託)	26.23
		がれき類	破砕後安定型埋立(委託)	0.00
		最終処分量小計		704.85
	再資源等	がれき類	販売 再生砕石	23255.26
		木くず	販売 燃料チップ材	3413.79
		ガラス・陶磁器くず	スーパーソル原料、再生砂	0.00
		繊維くず	破砕後処理委託(焼却熱利用)	0.00
		廃プラスチック類	破砕後処理委託(焼却熱利用)	153.37
		金属くず(鉄筋)	処理委託(金属原料)	194.77
		発泡減容インゴツ	処理委託(プラ原料)	0.62
再資源化等量小計				27017.81
中間処理後処分量合計				27722.66

受託した産業廃棄物の処理量

2023年（R5年8月～R6年7月）

(2) 一般廃棄物
(i) 収集運搬

廃棄物の種類		単位	収集運搬量
事業系	可燃ごみ	t	0.00
	不燃ごみ		0.00
	資源ごみ（ ）	t	0.00
	資源ごみ（ ）		0.00
	その他：		0.00
	その他：		0.00
	合計	t	0.00
家庭系	可燃ごみ	t	283.05
	不燃ごみ	t	8.03
	資源ごみ（ ）		0.00
	その他：木くず		19.85
	その他：がれき類	t	2.26
	その他：ガラス陶磁器	t	6.38
	その他：廃家電	台	444.00
合計		t	319.57
し尿・汚泥		t	0.00

(ii) 中間処理

		廃棄物の種類	処理方法等	単位	処理量・処分量
中間処理		可燃ごみ		t	0.00
		不燃ごみ		t	0.00
		資源ごみ（ ）		t	0.00
		資源ごみ（ ）		t	0.00
		その他：木くず	破砕	t	21.21
		その他：がれき類	破砕	t	2.31
		その他：ガラス陶磁器	破砕	t	6.06
		その他：木くず	販売 燃料チップ材	t	21.21
		その他：がれき類	販売 再生砕石	t	2.31
		その他：ガラス陶磁器	販売 再生砂	t	6.06
	再資源化等				
小計				t	29.58
合計				t	29.58
中間処理後の最終処分	その他：		t	0.00	
	その他：		t	0.00	
合計				t	0.00

(iii) 最終処分

廃棄物の種類	処理方法等	単位	処分量
不燃ごみ			
焼却灰			
その他：			
その他：			
合計		t	

受託した産業廃棄物の処理量

2023年（R5年8月～R6年7月）

（３）再生資源の回収・収集等

再生資源の種類	単位	回収・収集等運搬量
金属	t	2.477
古紙	t	27.47
廃プラスチック類		12.42
廃棄製品	台	444
その他：廃家電		
	t	42.367

（４）再生資源の再資源化等

再生資源の種類	処理又は加工等方法	単位	再資源化量	最終処分量
金属				
古紙				
廃棄製品				
その他：				
その他：				
		t	0	0

工事・業務件数及び設計等の件数

2023年（R5年8月～R6年7月）

<元請工事・業務等>

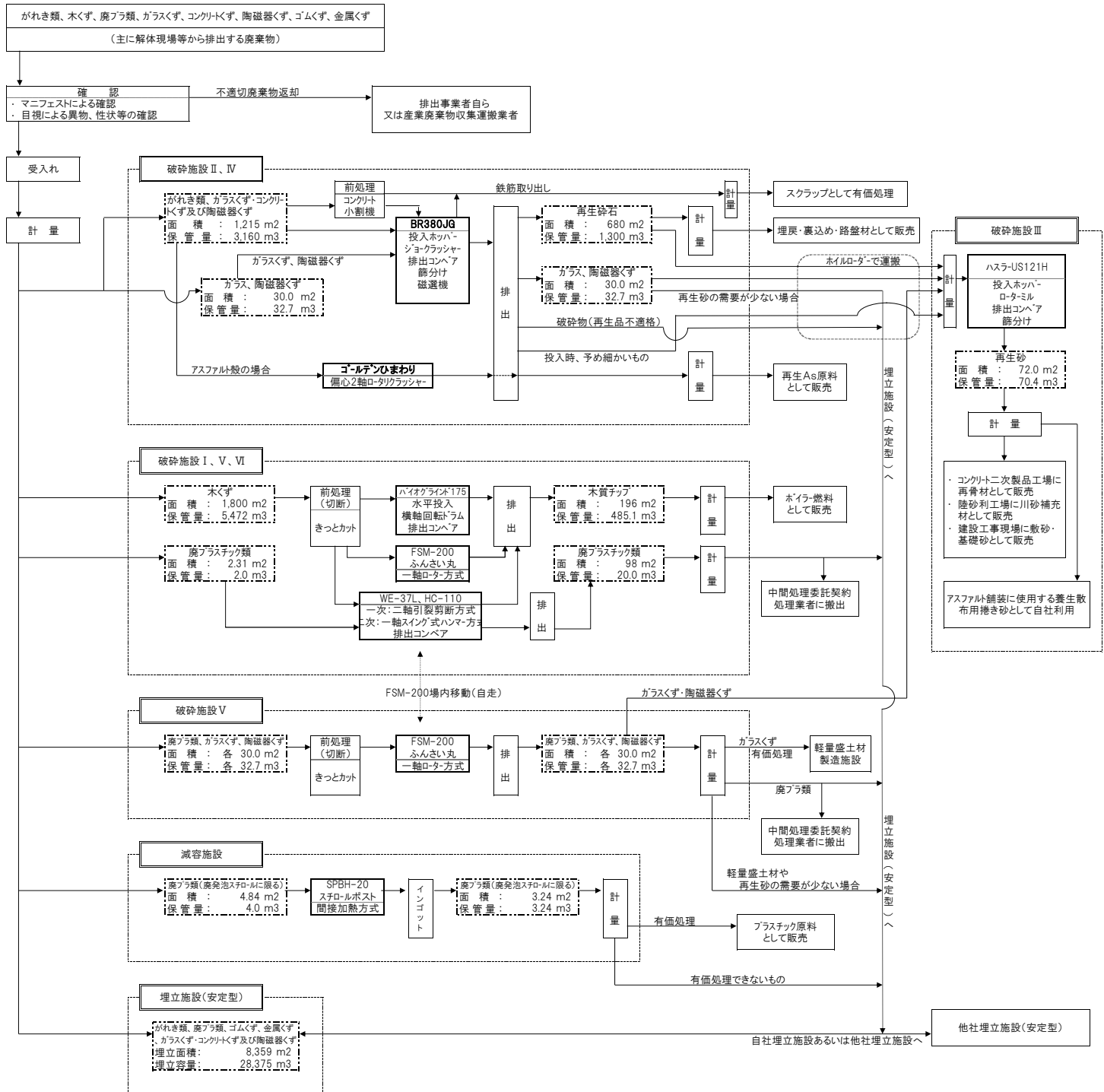
工事・業務等の名称	規模(金額)	工事業務等の内容	発注元
解体工事	91 件	内外装材撤去、重機による解体、基礎解体、整地	公共・民間
	321 百万円		
舗装工事	3 件	掘削、残土処理、オーバーレイ、路盤工、表層工	公共・民間
	8 百万円		
土木工事	6 件	橋梁補修工事、擁壁工、植栽撤去工	公共・民間
	33 百万円		
とび・土工工事	12 件	足場等仮設工事、はつり工事、外構工事、土留め	公共・民間
	6 百万円		
廃棄物処理	3 件	産業廃棄物収集運搬処分	公共・民間
	2 百万円		
合計	115 件	解体、舗装、土木、とび・土工、廃棄物処理	公共・民間
	370 百万円		

<下請工事・業務等>

工事・業務等の名称	規模(金額)	工事業務等の内容	発注元
解体工事	180 件	内外装材撤去、重機による解体、基礎解体、整地	公共・民間
	576 百万円		
舗装工事	6 件	掘削、残土処理、オーバーレイ、路盤工、表層工	公共・民間
	4 百万円		
土木工事	0 件	基礎工、水路取替、土留め撤去	公共・民間
	0 百万円		
とび・土工工事	84 件	足場等仮設工事、はつり工事、外構工事、土留め	公共・民間
	42 百万円		
廃棄物処理	4 件	産業廃棄物収集運搬処分	公共・民間
	2 百万円		
合計	274 件	解体、舗装、土木、とび・土工、廃棄物処理	公共・民間
	624 百万円		

17. 処理工程図

処理工程図（固定式）
株式会社スパット北上（北上市稲瀬町上台地内）



18. そ の 他

教育・訓練の実施状況

■ 教育 2023年8月1日～2024年7月31日

- ・小型移動式クレーン運転（1 t 以上5 t 未満） 1名
- ・ガス溶接 1名
- ・研削といし取扱業務 1名
- ・除雪講習 2名
- ・最終処分技術管理士 1名
- ・品質管理責任者 1名
- ・科学物質管理者 1名
- ・運行管理者指導講習 1名
- ・石綿取り扱い作業従事者特別教育 1名
- ・車両系建設機械（解体用）運転 1名
- ・フォークリフト（1 t 以上）運転 2名
- ・職長安全衛生責任者教育 4名
- ・運行管理者講習 1名
- ・施工管理者のための足場点検実務者教育 2名

- ・特定建築物石綿含有調査者 1名
- ・はい作業主任者 2名
- ・職長安全衛生責任者能力向上教育 2名

■ 各講習会・セミナー

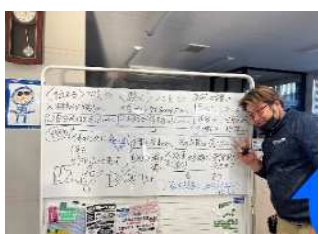


■ エコアクション21勉強会



エコアクションの
理解を今まで以上に深め、
正しい知識を活用していく
ことで信頼される会社創り
を目指す

■ コミュニケーション研修



「アサーション」※その場に合った適切な方法で伝えるスキル

会社も従業員も、ハラスメントを意識しすぎて、ギクシャクする
ような職場にはしたくない！ということで、まずはハラスメント
について正しい知識をみんなで得る必要があると考え、コミュ
ニケーション研修を社内で開催！

■ 社員研修旅行



鳥取県に事業所を構えている「株式会社アースサポート」様へ廃
棄処理施設視察をさせていただきました。
同じ業態ではあるものの、新たな気づきや学びの機会を
与えていただきました

18. そ の 他

教育・訓練の実施状況

■ 教育2022年8月1日～2023年7月31日

■ 安全衛生協力会勉強会



2024年問題と労働条件の明示ルールの変更について外部講師をお呼びしセミナーを開催しました。
今後も協力会の皆さまとこれからもコンプライアンスを遵守した安全安心な工事を進めてまいります。

■ 各部署勉強会・打合せ



経営企画部・営業部・工事部・資源循環部・安全衛生委員会・環境委員会の各部、各委員会で定期的に打合せ兼勉強会を行い、日ごろからより良い会社創りを目指しております。

■ 安全大会（11月・4月） （2023年11月）



セミナーとグループワークを交えて一人ひとりが意見を出しあえる内容となっており、様々な意見が飛び交いとても有意義な時間となりました。

（2024年4月）



安全に現場を仕上げるには、健康な体が第一ということで、健康年齢測定を行いました。
その後は安全衛生委員会、環境委員会から自己分析の報告やエコアクション21のセミナーを行いました。

■ 月1回全体朝礼



月に一度全体で集まり、各部、委員会の情報共有や、スタッフ同士のコミュニケーションを促進しています。

18. そ の 他

■ 緊急事態の想定・訓練・是正の実施状況

【緊急事態の想定・訓練・是正】

○コンクリート破碎施設及び解体現場やその周辺から粉塵が発生した場合を想定 令和 6 年 12 月実施



○各施設消火訓練

令和 6 年 11 月実施



○フォークリフトからの作動油の漏洩を想定した訓練

令和 6 年 11 月実施



■ 問題点の是正処置・予防処置

前年度より物損事故が増加している為、全社員・協力業者併せヒヤリハットの再教育を図りました。また、各施設現場での油断や気の緩みなどがでないよう体制を再度見直した。



■ 募 金 活 動

社団法人岩手県緑化推進委員会「緑の募金」

赤い羽根共同募金

日本赤十字社募金

社団法人日本ユネスコ協会連盟



18. そ の 他

■ 地域・社会貢献活動

○ 岩手専門職人育成会

【目的】

建設業の基盤を支える県内の専門工事業者が会員相互の輪を広げ、各社の課題解決に向けて一丸となって挑戦していくことで、専門工事業者の結束を高めます。そして、人のつながりを最大限の武器とし、次世代のリーダーが中心となって盛り上げていくことで、地域に対して専門工事業者の価値を高めていくことを目指します。



○ きたかみ朝市

【目的】

- ・昨今の地域情勢や商店街の衰退などで賑わいを失った北上市街地に新しい事業を創出することにより、住民の注目を今一度集める。
- ・「朝市」という印象に残りやすいキーワードを具現化させ、新しい導線を市街地に作る。
- ・民間企業や学生と協働の輪を広げ、住民主体の持続可能な事業を行う。
- ・事業で実績を作り、諏訪町商店街やその他自治体、商店街での波及効果を狙う。



○ 春の諏訪町祭り～花魁道中～2024

【目的】

北上市はものづくりにおける誘致を積極的に進め、産業拠点都市として活力がある反面、中心市街地や商店街は建物の老朽化、経営者の高齢化後継者不足など多くの課題を抱え、商業の活力は衰退しています。活気ある街の未来を創るには、住み暮らす人々がやりがいを感じられるのは勿論のこと、「ウキウキ・ワクワク」する街創りが重要です。そして、一人ひとりが理想に向けて行動できる元気な商店街になるべく、より具体的な行動喚起に繋げていく必要があります。



18. その他

■ 地域貢献活動

○ 諏訪町プチハロウィンイベント

毎年地域の子供たちとハロウィンイベントを行っております。



○ きゅうり天皇祭-子供向けゲームコーナー-

お祭りを盛り上げるために毎年ゲームコーナーを行っております。



○ 施設見学・インターンシップ受入れ

地域住民の方々の施設見学や体験会、インターンシップ等を行っております。



○ 鬼っジョブ～北上おしごとパーク～2024

好きな仕事にチャレンジできる子供が主役のイベントに毎年参加しております。



○ 近隣保育園の「豆まき会」へ参加



○ 道路清掃ボランティア活動



○ 除雪ボランティア

北上市内の保育所や、一人暮らし世帯、身体障害者世帯の除雪活動
地域イベント開催に伴う駐車場除雪活動



その他

- 令和6年度献血協力活動
- 令和6年度「アドプト活動」